

## 帝 塚 山 大 学

## 国 語 試験問題

試験時間 60分

- 試験開始の指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。  
問題は全部で11ページです。試験開始とともにまずページ数を確認してください。
- 解答は、HBの黒鉛筆またはシャープペンシルで正しくマークしてください。
- 解答は、解答用紙の対応する解答番号欄にマークしてください。
- 受験番号は受験番号欄に記入し、受験番号欄の下欄にマークしてください。
- 解答用紙の科目名記入欄には国語と記入し、さらに国語の欄にマークしてください。
- 解答を訂正する場合には、消しゴムで完全に消し、消しくずが残らないようにしてください。
- 解答用紙は汚したり、折り曲げたりしないでください。
- 終了後退出するとき、問題冊子は持ち帰ってください。

## マーク解答用紙記入例

◇受験番号記入例  
〔受験番号 10001B の場合〕

| 受 験 番 号 欄 |    |    |    |    |    |
|-----------|----|----|----|----|----|
| 万位        | 千位 | 百位 | 十位 | 一位 | 英字 |
| 1         | 0  | 0  | 0  | 1  | B  |

|           |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|-----------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 受験番号（マーク） | 万位 | ● | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 0 |   |   |   |
|           | 千位 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | ● |   |   |   |
|           | 百位 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | ● |   |   |   |
|           | 十位 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | ● |   |   |   |
|           | 一位 | ● | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 0 |   |   |   |
|           | 英字 | A | ● | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M |
|           | 字  | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X | Y | Z |

◇解答記入例  
〔解答が③の場合〕

良い例

| 解 答 番 号 | 解 答 欄               |
|---------|---------------------|
| 1       | ① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ |

記入枠のマーク内を塗りつぶす

悪い例

| 解 答 番 号 | 解 答 欄                            |
|---------|----------------------------------|
| 1       | ① ② ③ ④ ●<br>●左のようなマークが不完全なもの    |
| 2       | ① ② ③ ④ ●<br>●塗りつぶしがはみ出ている       |
| 3       | ● ② ③ ④ ●<br>●×印をつけても消したことになりません |

このような記入をしてはいけません。

◇科目名記入例

| 科目名記入欄 | 国語 | 英語 | 日本史 | 世界史 | 数学<br>ア | 数学<br>イ |
|--------|----|----|-----|-----|---------|---------|
| 国 語    | ●  | ○  | ○   | ○   | ○       | ○       |
|        |    |    |     |     | 理科①     | 理科②     |
|        |    |    |     |     | ○       | ○       |

**I** 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。（出題の都合で、原文の一部を省略し、表記を改めたところがある。）

解答番号

**1**  
ゝ  
**22**

著作権の都合上、省略。

著作権の都合上、省略。

（吉川洋『人口と日本経済』による）

〈設問〉

問 1 傍線部(1)～(10)のカタカナの部分と同一の漢字を用いるものを、次の各群の①～⑤のうちからそれぞれ一つずつ選べ。

|     |      |               |             |           |   |
|-----|------|---------------|-------------|-----------|---|
| (1) | シヨトウ | ① 事務を手早くシヨ理する | ② シヨ芸に秀でる   | ④ シヨ歩的な質問 | 1 |
|     |      | ③ シヨ民の暮らし     |             |           |   |
|     |      | ⑤ シヨ悪の根源を絶つ   |             |           |   |
| (2) | ホマレ  | ① 人間のソン厳を守る   | ② 光キある伝統    |           |   |
|     |      | ③ 原案にサン成する    | ④ 受賞の栄ヨに浴する |           |   |
|     |      | ⑤ 成功してマン心する   |             |           | 2 |
| (3) | フクエキ | ① 外国と交エキする    | ② 無エキな争い    |           |   |
|     |      | ③ 工場の排エキ処理    | ④ 悪エキがはやる   |           |   |
|     |      | ⑤ 牛馬のごとく使エキする |             |           | 3 |
| (4) | キジュン | ① 宇宙からキ還する    | ② 製品をキ格化する  |           |   |
|     |      | ③ 円が騰キする      | ④ 地域のキ幹産業   |           |   |
|     |      | ⑤ 人生のキ路に立つ    |             |           | 4 |
| (5) | ヨウイ  | ① 先例にイ拠する     | ② 情勢が推イする   |           |   |
|     |      | ③ イ食足りて礼節を知る  | ④ 選手たちをイ労する |           |   |
|     |      | ⑤ 仕事の難イは問わない  |             |           | 5 |

|    |           |                                      |               |               |    |
|----|-----------|--------------------------------------|---------------|---------------|----|
|    | (6)       | セイケン                                 | ① ケン疑がかかる     | ② ケン柄をふるう     | 6  |
|    | (7)       | カンケツ                                 | ③ ケン牢なつくり     | ④ 児童ケン章の制定    | 7  |
|    |           |                                      | ⑤ 準備要員を先ケンする  |               |    |
|    | (8)       | ビヨウシヤ                                | ① 資産を凍ケツする    | ② 高ケツな人柄      | 8  |
|    |           |                                      | ③ 完全無ケツな人物    | ④ 一代の英ケツ      | 9  |
|    |           |                                      | ⑤ 予算案を可ケツする   |               |    |
|    | (9)       | キョウチヨウ                               | ① 静物を素ビヨウする   | ② 腺ビヨウ質の青年    | 10 |
|    |           |                                      | ③ 寸ビヨウをあらそう   | ④ 養殖カキの人工採ビヨウ | 11 |
|    |           |                                      | ⑤ 愛ビヨウ家の老婦人   |               |    |
|    | (10)      | テイシヨウ                                | ① 輸送力を増キヨウする  | ② キヨウ謙な態度     | 12 |
|    |           |                                      | ③ 対策をキヨウ議する   | ④ 齒列をキヨウ正する   | 13 |
|    |           |                                      | ⑤ 各社がキヨウ合する市場 |               |    |
|    |           |                                      | ③ 『万葉集』中の絶シヨウ | ② 時期シヨウ早の感    | 14 |
|    |           |                                      | ⑤ 建築物の意シヨウ    | ④ 半シヨウを鳴らす    |    |
|    |           |                                      | 不シヨウの弟子       |               |    |
| 問2 | 空欄(ア)～(ウ) | に入る最も適當なものを、次の各群の①～⑤のうちからそれぞれ一つずつ選べ。 |               |               |    |
|    | ア         | ① しかし                                | ② だから         | ③ なお          | 11 |
|    |           | ④ さらに                                | ⑤ ならびに        |               |    |
|    | イ         | ① ところが                               | ② ただ          | ③ しかも         | 12 |
|    |           | ④ したがって                              | ⑤ ひいては        |               |    |
|    | ウ         | ① なるほど                               | ② むろん         | ③ たいてい        | 13 |
|    |           | ④ まったく                               | ⑤ とうてい        |               |    |
| 問3 | 空欄(a)～(e) | に入る最も適當なものを、次の各群の①～⑤のうちからそれぞれ一つずつ選べ。 |               |               |    |
| a  | ① 自説      | ② 卓説                                 | ③ 概説          |               | 14 |
|    | ④ 詳説      | ⑤ 通説                                 |               |               |    |

|  |                         |                         |                          |  |    |
|--|-------------------------|-------------------------|--------------------------|--|----|
|  | b                       |                         |                          |  |    |
|  | ① 杜撰 <small>ずさん</small> | ② 白眉                    | ③ 矛盾                     |  | 15 |
|  | ④ 守株 <small>しゆ</small>  | ⑤ 杞憂 <small>きゆう</small> |                          |  |    |
|  | c                       |                         |                          |  |    |
|  | ① 辞さ                    | ② 妨げ                    | ③ 抗 <small>あらが</small> わ |  | 16 |
|  | ④ 期さ                    | ⑤ 召さ                    |                          |  |    |
|  | d                       |                         |                          |  |    |
|  | ① 急進的                   | ② 打算的                   | ③ 保守的                    |  | 17 |
|  | ④ 利己的                   | ⑤ 家庭的                   |                          |  |    |
|  | e                       |                         |                          |  |    |
|  | ① 仮想                    | ② 現物                    | ③ 減税                     |  | 18 |
|  | ④ 為替                    | ⑤ 公金                    |                          |  |    |

問4 傍線部Aに「一国にとっての『最適な人口』をヴィクセルが論じた」とあるが、ヴィクセルが論じた「最適な人口」とはどういうことか。最も適当なものを次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- ① その国の農業生産から算出した食料の総供給量によって養うことができる人口。
- ② その国の人口がそれ以上に増えることで平均的な福祉の水準が上がっていく人口。
- ③ その国の人口が減少に転じた場合でも平均的な福祉の水準を下げる必要がない人口。
- ④ その国の1人当たりの平均的な福祉の水準を最大にすることができる人口。
- ⑤ その国の経済を成長させるのに必要な投資を消費によって支えられるだけの人口。

19

問5 傍線部Bに「ヴィクセルの言動」とあるが、それはどのような「言動」であったか。最も適当なものを次の①～⑤のうちから一つ選べ。

20

- ① 最適人口と比べて人口が多すぎるヨーロッパの国々では、数十年かけて人口を減少させていくことが正しい政策であると主張したこと。
- ② たとえ意識的な政策であっても、人口はいったん減り始めると簡単には止まらなくなり、最後には社会が消滅してしまうのではないかという懸念を提示したこと。
- ③ 子どもを多く持つ家庭に財政的な援助をすることで出生率はたちどころに上昇し、人口を増加に転ずることができるという楽観的な態度を表明したこと。
- ④ 政策とは相容れないことであっても、社会的に正しいことをするためには、ヨーロッパ各国の資本家たちと対立して投獄されることもいとわなかったこと。
- ⑤ 社会福祉政策に大きな影響をおよぼした理論経済学者としての優れた業績とは正反対の、積極的な産児制限を推し進める過激な社会活動を行ったこと。

## 問 6

傍線部 C に「ミュルダール夫妻は、減少する人口を放置するのは誤りであると強く訴えた」とあるが、ミュルダール夫妻が「減少する人口を放置するのは誤り」と言うのはなぜか。最も適当なものを次の①～⑤のうちから一つ選べ。

21

① 人口減少はたしかに長い歴史の中で人類を悩ませてきた「過剰人口」の束縛からの解放を意味するものではあるかもしれないが、そのことが直接的に文明の進歩を示しているとは言えないから。

② 人口が減少していくことは、20世紀に入ると誰の目にも明らかとなってきたが、出産が個々人の選択の自由に任されるべきことである以上、自由意志に基づく出産制限の権利は尊重されなければならないから。

③ 人口がどれほど減少しても、貧しい階層の人びとの間で子どもを十分に育てられないのではないかという不安が解消しない限り、社会全体での生活水準は上がらず、文明的な生活が得られるとは断言できないから。

④ 人口の減少は、個人や家族の1人当たりの所得を上昇させるが、国全体で考えると生活水準に悪影響を与えることになるので、あらたな「人口政策」を実施して人口減少に歯止めをかけることが必要だから。

⑤ 人口の減少は、個人や家族の1人当たりの所得から見れば豊かさを感じさせてくれることで、文明の進歩を象徴する現象として歓迎されるが、国全体としては労働力の減少を意味しており、人材が確保できなくなるから。

## 問 7

傍線部 D に「21世紀の先進国の『子育て支援政策』の基本的な考え方」とあるが、それはどのような考え方か。最も適当なものを次の①～⑤のうちから一つ選べ。

22

① 1930年代のドイツやイタリアで行われたような出産を「促進する」政策が失敗におわったことへの反省をふまえて、保育所の数を増やすなどのスウェーデン式の出産を「促進する」政策を打つという考え方。

② 出産や子育てを、それぞれの家庭だけが負担するのではなく、社会全体で負担する制度を整備し妨げとなるものを取り除くことによって、人々が自然に結婚して子どもをもうけたいと思うような政策を採るという考え方。

③ 子どもをもつもたないにかかわらず、出産や子育てを国民全員の負担とするために、あらたに子どものサポートのための納税を義務とし、それを財源として子どもがいる家族への給付を行う制度をつくる政策を打つという考え方。

④ 公的年金を通して高齢者のサポートを家庭内の手当から社会全体の仕組みへ転換したのを参考にして、乳幼児を対象とした公的年金を創出し、社会全体として子どもがいる家庭の生活水準を向上させる政策を打つという考え方。

⑤ 人々が自然に結婚し、子どもをもうけたいと願うようになるはずだという理念を前提として、市民による子どものサポートを義務化し、衛生面でも教育面でも高水準の保育所を数多く建設して、地域ぐるみで子育てする政策を採るという考え方。

Ⅱ 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。（出題の都合で、原文の一部を省略し、表記を改めたところがある。）

解答番号

23

ゝ

33

著作権の都合上、省略。



〈設 問〉

問 1 空欄（ ア ）（ ）（ ） ウ ）に入る最も適当なものを、次の各群の①～⑤のうちからそれぞれ一つずつ選べ。

ア

①

まるで

②

やがて

③

たぶん

④

それゆえ

⑤

ともすれば

著作権の都合上、省略。

（原武史『鉄道ひとつばなし2』による）

イ ① あらゆる ② ごく ③ いろんな

④ たいして ⑤ じゅうぶん 24

ウ ① もっとさらには ② それゆえ ③ どうして

④ おそらく ⑤ どうか 25

問2 空欄 a d に入る最も適当なものを、次の各群の①～⑤のうちか

らそれぞれ一つずつ選べ。

a ① 類似 ② 相似 ③ 連帯

④ つながり ⑤ ふれあい 26

b ① ストン ② メリメリ ③ バタン

④ ガタン ⑤ コトリ 27

c ① 国鉄 ② 東京 ③ 地方

④ 北海道 ⑤ 鹿児島 28

d ① 活力 ② 陰影 ③ 見栄

④ 旋律 ⑤ 異彩 29

問3 傍線部Aに「ホームには、まだ誰もいなかった」とあるが、これはなぜか。最も適当なものを次の①～⑤のうちから一つ選べ。 30

① 昭和前期は、まだSLが走っており、騒音や安全面の配慮から、車両がホームに入る  
ところには乗客を近づけなかったから。

② 昭和前期には、すでにNHK放送を開始しており、待合室でその放送を見るのも昇降  
客の楽しみのひとつであったから。

③ 昭和五〇年代には、列車が発車するたびに改札が行われており、ホームに入らずに列  
車待つのが普通であったから。

④ 昭和五〇年代には、まだ自動改札が導入されておらず、有人改札が一般的であったの  
で、大勢の客に対応できなかったから。

⑤ 昭和末期までは、ホーム上部の表示板は少なく、乗客は待合室でアナウンスを聞かな  
ければ、自分の乗る列車を把握できなかったから。

問4 傍線部Bに「戦前との連続性」とあるが、具体的にはどういうことか。最も適当なものを次の①～⑤のうちから一つ選べ。 31

- ① 戦時中の客車列車は、軍に招集された若者たちが部隊に向かうために利用したが、戦後には同じ列車が進駐軍によって利用されたということ。
- ② 戦後の客車列車は、進駐軍の米兵や、買い出しの客や、傷痍軍人などを満載にしたが、その状況はとりもなおさず戦争によって引き起こされたのだということ。
- ③ 客車列車が頻繁に行き交うホームの光景は、戦前の鉄道草創期から見られたものであり、その光景を戦争の影響にもかかわらず見続けることができたということ。
- ④ 昭和末期の国鉄では、かつて召集された若者や買い出しの客などを運んだ客車列車が使用されており、駅の光景も当時と似たものであったということ。
- ⑤ 東海道本線や山陽本線を除いて、戦前に使用されていたSLが、戦後も同じように客車列車を引いて長距離鈍行や急行として運行したこと。

## 問5

傍線部Cに「特権的な場所」とあるが、ここでいう「特権的」とはどういうことか。最も適当なものを次の①～⑤のうちから一つ選べ。

32

- ① 新宿駅の3番ホームに午前十時五十一分に入線し、午後零時八分に発車した普通松本ゆきは七五年三月までで廃止されたが、これに使用された客車列車は、他の列車の車両と比べてひときわ古い特殊なものであった、ということ。
- ② 戦前に作られ、手動扉や白熱灯、床も壁も木製などと豪華な内装で裝飾された客車列車は戦前のおいを強く感じさせるものであったが、戦後時間を経た段階でこの車両に乗るためには特別な権利が必要となってしまう、ということ。
- ③ 戦前に作られた客車車両が最後まで国鉄で使用されていたのが、毎週日曜日午後零時八分の新宿駅発松本行き普通列車であり、昭和の歴史を振り返らせるものとして希少な特徴を持つものであった、ということ。
- ④ 毎週日曜日になると、本来自分の降りる駅を乗り越してでも、「私」は新宿駅の3番ホームに入線する客車列車に乗って弁当を食べたと言うが、それだけこの列車が、通常の列車とは異なる雰囲気を楽しむために特化されていた、ということ。
- ⑤ 戦前から変わらず使用されてきた客車列車の中は、戦前からの連続した時間が流れており、その列車の中から変化しつつある新宿駅の姿を見ることが、時間を越えてあたかも過去から未来を覗くような特別な体験であった、ということ。

## 問6

傍線部Dに「昭和はもはや、遠い過去となった」とあるが、どういうことか。最も適当なものを次の①～⑤のうちから一つ選べ。

33

- ① 幼少時の体験とともに国鉄こそが昭和の歴史を体験することができる場所だと直感しながら、昭和という時代の終焉した瞬間に立ち会って長い時間の経過を感じている。

- ② 国鉄が昭和の歴史を象徴的に凝縮しているという確信とともに、国鉄が解体されＪＲになったことにともなう変化に、昭和という時代との隔たりを感じている。
- ③ スピード重視のステンレス車両や、高架駅、自動改札機、テープのアナウンスなど、昭和の時代には見られなかったものが登場してきたことに新しい時代を感じている。
- ④ 幼少期をすごした昭和という時代はそれほど以前のことではないように思っていたが、昭和が実は戦前から連続していたと気づいてあらためて長い時間だったと感じている。
- ⑤ 国鉄がＪＲになったときに、貨物の取り扱いが廃止され、それに伴って空いた土地にアパートやホテルが建つのを見て、景色の大きな変化を感じている。